

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
6	予防接種事業に関する事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

豊後高田市は、予防接種事業に関する事務における特定個人情報ファイルの取扱いにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に重大な影響を及ぼしかねないことを認識し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置を講じ、もって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを、ここに宣言する。

特記事項

評価実施機関名

大分県豊後高田市長

公表日

令和6年12月25日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	予防接種事業に関する事務
②事務の概要	<p>予防接種法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)の規定に基づき情報の管理、統計報告資料作成、データ分析の処理に関する事務を行うにあたり、特定個人情報を取り扱う。</p> <p>(具体的な業務)</p> <p>①予防接種対象者に対して接種を受けることへの勧奨 ②予防接種事故の被害救済に係る請求手続き ③予防接種を受けた者からの費用徴収 ④予防接種の記録の作成及び保存 ⑤ワクチン接種記録システム(VRS)へ予防接種対象者及び発行した接種券の登録を行う。 ⑥予防接種の実施後に接種記録等を登録、管理し、他市区町村へ接種記録の照会を行う。 ⑦予防接種の実施後に接種者からの申請に基づき、新型コロナウイルス感染症予防接種証明書の交付を行う。</p>
③システムの名称	健康管理システム 母子保健システム 団体内統合宛名管理システム 中間サーバー ワクチン接種記録システム(VRS)
2. 特定個人情報ファイル名	
予防接種情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項及び別表第一の10の項 平成26年内閣府・総務省令第5号第10条 番号法第19条第16号(新型コロナウイルス感染症対策に係る予防接種事務におけるワクチン接種記録システムを用いた情報提供・照会のみ) 番号法第19条第6号(委託先への提供)
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	[実施する] <div style="float: right;"> <選択肢> 1) 実施する 2) 実施しない 3) 未定 </div>
②法令上の根拠	(情報照会の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二 16の2項、17項、18項、19項 (情報提供の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二 16の2項、16の3項
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	健康推進課
②所属長の役職名	健康推進課長 近藤直樹
6. 他の評価実施機関	
なし	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	総務課 〒879-0692 大分県豊後高田市是永町39番地3 TEL:0978-22-3100
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	健康推進課 〒879-0692 大分県豊後高田市是永町39番地3 TEL:0978-22-3100
9. 規則第9条第2項の適用	
適用した理由	[]適用した

II しきい値判断項目

1. 対象人数	
評価対象の事務の対象人数は何人か	[1万人以上10万人未満] <選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和6年12月1日 時点
2. 取扱者数	
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満] <選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和6年12月1日 時点
3. 重大事故	
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし] <選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

III しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託		[<input type="radio"/>]委託しない
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。)		[<input type="radio"/>]提供・移転しない
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続		[]接続しない(入手) []接続しない(提供)
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業 [] 人手を介在させる作業はない		
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	システム利用者を限定し、端末への2段階のアクセス管理とシステムへのアクセス管理を行っている。事務取扱者に情報セキュリティ研修を毎年実施している。	

9. 監査	
実施の有無	[] 自己点検 [<input checked="" type="radio"/>] 内部監査 [] 外部監査
10. 従業員に対する教育・啓発	
従業員に対する教育・啓発	[十分に行っている] <選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 [] 全項目評価又は重点項目評価を実施する	
最も優先度が高いと考えられる対策	[8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策] <選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発
当該対策は十分か【再掲】	[十分である] <選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	システム利用者を限定し、端末への2段階のアクセス管理とシステムへのアクセス管理を行っている。 事務取扱者に情報セキュリティ研修を毎年実施している。

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成28年1月1日	I 関連情報 7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求請求先	総務課 〒879-0692 大分県豊後高田市御玉114番地 ☎0978-22-3100	総務課 〒879-0692 大分県豊後高田市是永町39番地3 ☎0978-22-3100		
平成28年1月1日	I 関連情報 8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ 連絡先	ウエルネス推進課 〒879-0692 大分県豊後高田市御玉114番地 ☎0978-22-3100	ウエルネス推進課 〒879-0692 大分県豊後高田市是永町39番地3 ☎0978-22-3100		
平成30年4月1日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担当部署①部署	ウエルネス推進課	健康推進課	事後	様式変更による
平成30年4月1日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担当部署②所属長	ウエルネス推進課長 伊南 富士子	健康推進課長 清水栄二		
平成30年4月1日	I 関連情報 8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ 連絡先	ウエルネス推進課 〒879-0692 大分県豊後高田市是永町39番地3 ☎0978-22-3100	健康推進課 〒879-0692 大分県豊後高田市是永町39番地3 ☎0978-22-3100		
令和3年9月24日	IV リスク対策		項目の追加		
令和4年3月11日	I 関連情報 4. 情報ネットワークシステムによる情報連携 ②法令上の根拠	(情報照会の根拠) 番号法第19条第7号及び別表第二の17、18、19項	(情報照会の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二の16の2、17、18、19項 (情報提供の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二の16の2、16の3項		
令和4年3月11日	IV リスク対策 6. 情報提供ネットワークシステムとの接続	接続しない(入手) 接続しない(提供)	接続する(入手) 接続する(提供) (入手)・(提供)ともに、十分である		
令和4年7月25日	I 関連情報 1 特定個人情報を取り扱う事務	予防接種法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)の規定に基づき情報の管理、統計報告資料作成、データ分析の処理に関する事務を行うにあたり、特定個人情報を取り扱う。 (具体的な業務) ①予防接種対象者に対して接種を受けることへの勧奨 ②予防接種事故の被害救済に係る請求手続き ③予防接種を受けた者からの費用徴収 ④予防接種の記録の作成及び保存	予防接種法及び行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律(以下「番号法」という。)の規定に基づき情報の管理、統計報告資料作成、データ分析の処理に関する事務を行うにあたり、特定個人情報を取り扱う。 (具体的な業務) ①予防接種対象者に対して接種を受けることへの勧奨 ②予防接種事故の被害救済に係る請求手続き ③予防接種を受けた者からの費用徴収 ④予防接種の記録の作成及び保存 ⑤ワクチン接種記録システム(VRS)へ予防接種対象者及び発行した接種券の登録を行う。 ⑥予防接種の実施後に接種記録等を登録、管理し、他市区町村へ接種記録の照会を行う。 ⑦予防接種の実施後に、接種者からの申請に基づき、新型コロナウイルス感染症予防接種証明書(以下「接種証明書」という。)の交付を行う。		
令和4年7月25日	I 関連情報 3 個人番号の利用	番号法第9条第1項及び別表第一の10の項 平成26年内閣府・総務省令第5号第10条	番号法第9条第1項及び別表第一の10の項 平成26年内閣府・総務省令第5号第10条 番号法第19条第16号(新型コロナウイルス感染症対策に係る予防接種事務におけるワクチン接種記録システムを用いた情報提供・照会のみ) 番号法第19条第6号(委託先への提供)		
令和4年7月25日	I 関連情報 4 情報ネットワークシステムによる情報連携	(情報照会の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二の16の2、17、18、19項 (情報提供の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二の16の2、16の3項	(情報照会の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二 16の2項、17項、18項、19項 (情報提供の根拠) 番号法第19条第8号及び別表第二 16の2項、16の3項		
令和6年4月1日	I 関連情報 5. 評価実施機関における担当部署②所属長	健康推進課長 清水栄二	健康推進課長 近藤直樹		
令和6年12月25日	II - ①	令和2年1月10日時点	令和6年12月1日時点	事前	特定個人情報保護評価5年経過前の評価の再実施を行った。
令和6年12月25日	II - ②	令和2年1月10日時点	令和6年12月1日時点	事前	特定個人情報保護評価5年経過前の評価の再実施を行った。
令和6年12月25日	I 関連情報 9. 規則第9条第2項の適用 IV リスク対策 8. 人手を介在させる作業 11. 最も優先度が高いと考えられる対策		システム利用者を限定し、端末への2段階のアクセス管理とシステムへのアクセス管理を行っている。事務取扱者に情報セキュリティ研修を毎年実施している。	事後	様式変更による
令和6年12月25日	IV リスク対策 11. 最も優先度が高いと考えられる対策 当該多作は十分か【再掲】 判断の根拠		システム利用者を限定し、端末への2段階のアクセス管理とシステムへのアクセス管理を行っている。事務取扱者に情報セキュリティ研修を毎年実施している。	事後	様式変更による

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明